

国民スポーツ大会（滋賀）選手選考基準

（一財）静岡陸上競技協会 強化委員会

1. 国スポ選考競技会

- ・ 静岡県東部陸上競技選手権大会
 - ・ 静岡県中部陸上競技選手権大会
 - ・ 静岡県西部陸上競技選手権大会
 - ・ 静岡県高等学校陸上競技対校選手権大会
 - ・ 静岡県中学選抜陸上競技大会
 - ・ 静岡県陸上競技選手権大会
 - ・ 国民スポーツ大会成年・少年選考会（第1回）
 - ・ 国民スポーツ大会成年・少年選考会（第2回）
- ※ 少年 B3000m においては、長距離記録会にて選考会を実施する

2. 選考対象競技会（選考する際に参考とする競技会）

- 1) 成年（一般・大学生）
日本選手権・各地区実業団・全日本インカレ・各地区インカレ
日本学生個人選手権・日本 GP シリーズ・国際大会等
- 2) 少年 A・B・共通（高校生）
全国高校総体・東海高校総体、国スポ選考会、県選手権等
- 3) 少年 B・共通（中学生）
各地区中学通信、県中学選抜、県中学通信等

3. 参加資格

- 1) 国スポ選考競技会に指定された競技会にエントリー・出場し、国民スポーツ大会要項に示される出場制限によるものとする。
- 2) JOC トップアスリートなど国スポ参加資格の特例措置対象者はその限りではない。
- 3) 県外に在住の大学生を含む成年選手は、国スポふるさと選手登録（新規・継続）を必ず行うこと。

4. 選考基準

- 1) 国スポ選考にかかわる記録の有効期間は 2025 年 2 月～2025 年 7 月までとする。
- 2) 男女 4 × 100mR においては、最優先種目として選手選考し、次に国スポにおいて入賞する可能性が高いと判断される選手がいる種目から選考する。
- 3) 成年選手は日本選手権や県選手権、少年選手（高校生）は全国高校総体の結果を重要視する。ただし、少年男子 110mH においては、全国高校総体での結果を最重要視し、国スポ選考会や各種記録会等でのジュニア規格の記録を参考にして選考する。
- 4) 推薦された選手を A 段階（上位入賞）、B 段階（入賞の期待）、C 段階（入賞の可能性）に区分し、選考する。
- 5) 特殊種目について
300m について、特に高校生においては高校総体 400m・200m・100m の結果を重要視し、300m の持ち記録も含めた結果を総合的に判断し、選考する。

300mH について、高校総体 400mH・110mH/100mH の結果を重要視し、300mH の持ち記録も含めた結果を総合的に判断し、選考する。

- 6) 少年種目においては、原則上位大会・上位ラウンドでの結果を重要視して選考する。
- 7) 成年女子 10000mW については、10000mW を実施する大会が少ないため、2025 年 2 月に行われた日本選手権 20km 競歩や県選手権 5000mW の結果も参考にして選考する。
- 8) 少年女子 A2000mSC については、2 回ある国スポ選考会のうち少なくともいずれかに参加しないと選考することはできない。

5. 確認事項

- 1) 国スポ選考競技会において、上位入賞者には国スポ参加の意思確認と調書の記入をお願いする。
- 2) 国スポ候補選手の内定については、8 月上旬の選考会議で推薦し、理事会で承認を得た後、各所属長並びに本人宛に通知する。
- 3) 選考された選手は、原則として国スポ強化合宿（計 2 回）に必ず参加すること。
- 4) 少年種目の選手においては、国スポに向けたコンディション調整のために県高校新人への出場辞退を要請する場合がある。
- 5) 選手決定後、怪我や病気等が生じた選手について変更もあり得る。その場合、強化委員長以下主任等で協議し、選手を決定する。

6. その他

滋賀国スポにおける参加人数・種目・出場制限等は要項参照

7. 滋賀国スポに向けての強化委員会としての基本方針

国スポにおいてチーム静岡として良い結果を出すため、高校 1・2 年生の国スポ選手においては新人戦における個人種目の東海出場シードもあるため、県大会について個人種目の出場制限の依頼をさせてもらう場合がある。

令和 7 年 5 月現在